

- 問1 アフリカ州の農業において、2000年から2020年の間にキャッサバの収穫面積は約2倍に増加しましたが、実際の生産量はそれ以上の高い伸び率を記録しています。このように、単に面積を広げるだけでなく、土地あたりの収穫効率を高めることを指す用語はどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 生産性の向上                      2. モノカルチャー経済                      3. 地産地消の推進                      4. ブランテーション農業
- 問2 アフリカの多くの国では、キクユ族やルオ族といった多様な民族が混在している状況を背景に、特定の言語を「公用語」として採用しています。公用語を定める目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 国内の特定の有力な民族が使う方言を、そのまま全国一律の標準語とするため                      2. すべての国民に対し、幼少期から家庭で話している母語を強制的に変更させるため                      3. 多民族国家において、異なる言語を持つ民族間の共通の意思疎通手段を確保するため                      4. 各民族が個別に保持している伝統的な文化や言語を、法律ですべて禁止するため
- 問3 アフリカ大陸における位置関係について述べた次の文のうち、世界の時刻や位置の基準となる経線について説明したものとして正しいものはどれか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 大陸西部のギニア湾付近を南北に通過する本初子午線である。                      2. 大陸の中央部を東西に貫く赤道である。                      3. 日本の標準時を定める基準となる東経135度線である。                      4. 太平洋上を南北に通じ、日付を調整する日付変更線である。
- 問4 西アフリカのギニア湾沿岸諸国の産業に関する記述として正しいものを、次のうちから選びなさい。なお、この地域にあるコートジボワールは、ある農産物の世界生産割合において約32パーセントを占め、隣国のガーナも約19パーセントを占めて世界有数の生産地となっている。 (2019年 三重県公立入試 類似)
1. 飲料用のコーヒーが、高地を利用した大規模なプランテーションで多く栽培されている。                      2. 石けんや食用油の原料となる油ヤシが、伝統的な焼畑農業によって自給用に栽培されている。                      3. タイヤの原料となる天然ゴムが、熱帯雨林を切り開いた広大な農園で集中して生産されている。                      4. チョコレートの原料となるカカオが、輸出を目的とした商品作物として盛んに栽培されている。
- 問5 アフリカ諸国が抱える貧困や紛争、感染症といった課題に対し、自律的な解決と経済発展、統合の推進を目指して2002年に発足した、略称をA Uという地域協力機構の名称を次から選びなさい。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. アフリカ連合                      2. アフリカ統一機構                      3. 石油輸出国機構                      4. 東南アジア諸国連合
- 問6 アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国では、製造業の中でも特に自動車工業が発展しています。この国の自動車工業の特色を説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. アフリカ近隣諸国への輸出を最優先するため、国境に近い内陸部の鉱山地帯に工場が集中している。                      2. ヨーロッパ系企業の工場が多く進出し、歴史的なつながりが深いヨーロッパ諸国への輸出が盛んに行われている。                      3. アジア諸国との自由貿易協定を背景に、日本や中国などのアジア市場へ向けた輸出が生産の大部分を占めている。                      4. 国内の自動車保有台数が1000人あたり約112台と非常に少ないため、輸出は行わず国内需要のみに対応している。
- 問7 カカオ豆や原油、銅などの国際価格が、数年の間に急上昇したり半分以上に下落したりと激しく上下動を繰り返す状況において、特定の農産物や鉱産資源の輸出のみに頼る経済構造は、国家財政が不安定になりやすいという課題があります。このような経済構造を何といいますか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. 多角経営                      2. モノカルチャー経済                      3. ブランテーション                      4. 持続可能な開発
- 問8 アフリカ大陸の気候帯の分布には、大陸の中央付近を通るある緯線を中心として、南北にほぼ対称に広がるという特徴があります。この緯線の名称と、その周辺に広がる気候帯の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 南回帰線 — 常に乾燥している乾燥帯                      2. 赤道 — 一年中気温が高く雨が多い熱帯                      3. 本初子午線 — 一年中寒さが厳しい寒帯                      4. 北回帰線 — 四季の変化がはっきりした温帯
- 問9 ケニアなどの発展途上国における通信網の普及には、先進国とは異なる特徴が見られます。アメリカでは固定電話から携帯電話へと段階的に移行したのに対し、ケニアでは固定電話がほとんど普及しないまま携帯電話が急速に広まりました。このような普及の仕方が起こった背景として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. 固定電話の通信技術は高度な専門知識を必要とするため、技術力の乏しい発展途上国では導入が不可能だったため。                      2. 広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。                      3. ケニア政府が、景観を保護するために屋外への電柱の設置や電線の敷設を法律で厳しく禁止したため。                      4. 国民の所得水準がアメリカと同等まで上昇し、高価な最新式のスマートフォンを全国民が購入できるようになったため。
- 問10 ある国では、原油と液化天然ガスの2品目だけで輸出額の8割以上を占めている。このような資源依存型の経済から脱却し、国際価格の変動による影響を抑えて国の収入を安定させるために、多くの国が進めている対策として正しいものはどれか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
1. 資源の輸出で得た利益をすべて国内での資源消費に充て、外国との貿易を縮小させることで自給自足の体制を築く                      2. 農業や工業など産業の多角化を進め、資源以外の輸出製品を育成することで、特定品目の価格変動によるリスクを分散する                      3. 他国からの製品輸入に高い関税をかけ、国内の資源を原料とした安価な製品のみを国民が使用するよう制限する                      4. 資源の国際価格が低い時期には輸出を一切停止し、価格が高騰した時のみに限定して販売するよう法律で定める
- 問11 アフリカ大陸の地図を見ると、特に北部や西部において、山脈や河川などの自然の地形によらない直線的な国境線が多く見られます。このような国境線が引かれた背景とその特徴について述べた文として、最も適切なものを選びしてください。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 砂漠地帯において移動を容易にするため、独立後の各国が話し合いに基づき、最短距離となる直線の道路を国境線として採用したものである。                      2. 地下資源の公平な分配を目的として、国際連合の主導により、各国の面積が均等になるよう幾何学的に区分けされたものである。                      3. アフリカ諸国が独立する際、同じ言語や習慣を持つ民族ごとにまとめるよう、山脈や河川を基準として改めて引き直されたものである。                      4. かつての宗主国であるヨーロッパ諸国が、植民地支配の際に緯線や経線を利用して人為的に境界を定めたため、現在も直線的な国境線が多く残っている。
- 問12 1960年から2020年にかけての世界の人口に関する統計において、1960年時点では世界の総人口の1割に満たなかったものの、その後一貫して上昇を続け、2020年には約17パーセントに達した地域はどこですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 北アメリカ州                      2. アフリカ州                      3. ヨーロッパ州                      4. アジア州